

件名	＜第4回 蒲田都市づくり推進会議 議事概要＞	
日時	平成25年3月21日(火) 9時30分から11時30分	場所：大田区立消費者生活センター2階大集会室
出席者	委員21名出席(うち2名代理)、オブザーバー1名出席、傍聴者22名	
配布資料	第4回蒲田都市づくり推進会議資料	

(以下、敬称略)

◆開会・挨拶

- ・中井座長より開会挨拶

◆資料説明

- ・大田区事務局より、第3回蒲田都市づくり推進会議における主な指摘事項、蒲田駅周辺再編プロジェクト(素案)、バーチャルリアリティ(VR)による説明
- ・事務局より、蒲田駅周辺再編プロジェクト(素案)の説明

◆意見交換

◆蒲田駅周辺再編プロジェクト(素案)について

委員)

車道に自転車駐車場の出入口が作られていますが、安全対策を含めて、関係する警察も含めた協議が必要ではないでしょうか。

副座長)

資料内の図では、自転車駐車場出入口は、車道ではなく、歩道上にあり、大きな問題だと考えています。3,000台の自転車駐車場を設けて、多くの自転車が、駅前広場の近い所で出入りをすると、歩行者の多い所は徐行と言っても、実際はかなりのスピードで走行するでしょうし、押し歩きにしても、どこまで行政や管理者が徹底出来るか、問題があると思います。大きい自転車駐車場を作るならば、利用者の方々が安全で、ルールを守れるような整備が必要です。

近年、車道上に走行レーンを施工する例が増えていますが、蒲田駅前でも今後、皆がルールを守り、それが定着してくれば、問題なく車道上を走り、同時に歩行者の安全も守れると思います。そういう事を導いていくような総合的な対策を考える必要があります。

⇒大田区)

区としても、地下自転車駐車場の出入口の設置場所は、大きな課題だと思っています。今後、皆さんから意見を頂きながら、決めていきたいと考えています。

座長)

自転車は車道走行の考え方になってきている中で、歩道上に出入口を設けることは、好ましくないかもしれません。放置自転車の対処療法で、自転車駐車場だけ作ったと評価されてしまうのではなく、せっかくやるなら、少し新しい考え方があるのもいいのではないかと思います。

⇒大田区)

自転車駐車場だけを作れば良いのではなく、自転車の総合的な取組みをして行かないと、まちは良くなないと考えています。駅前に集まってくる自転車をどのように分散させるか、安全対策はどうするのか、知恵を絞る必要があります。また、歩道と自転車走行レーンの考え方は、屋井先生に今後もアドバイスを頂きながらまとめていきます。

委員)

蒲田は、非常に自転車事故が多く、マナーも悪いと思います。商店街の中も自転車を降りるようにしてもらいたいです。自転車を乗ってくることに對して我々も対応を考えなくてははいけません。

座長)

車道や歩道は、警察協議の時に、地元が要望を言わないと、警察の考え方で進んでしまうと思います。地元の人たちの要望を含めた意見を、警察にも説明出来る様にまとめてください。

副座長)

大田区は歩道がない道路、狭い道路が多く、そこで自転車事故が起こっています。一番多いのは、右側通

行（逆走）による事故であり、決して、歩道がある道で車道を走るから危ないという事ではないと理解してください。

委員)

単に自転車駐車を作るだけでなく、自転車駐車を結ぶ自転車走行レーンと、歩行者優先レーンを考えるべきで、そのエリア内は一切駐輪禁止を徹底しないと、地下自転車駐輪場が出来ても一向に変わらないと思います。どうしても店の前に自転車を停めてしまうため、是非ルール作りをやってください。

歩行者優先の考え方がまちで合意形成が取れるならば、それを徹底しないといけないし、並行して商業や、蒲田のまちの集客をいかどのように考えるか、中・長期で、駅ビルの改修・改築でどのようなまちになって欲しいか、その時に今の計画とどのようにリンクするのかを考えなければいけないと思います。

現在、鉄道事業者と話合いをしていると聞いていますが、できるだけ情報を出してほしいし、相談してください。そこで、どういう話をすべきか、まちの人とも話をする必要があると思います。今回の取りまとめとは別の話になりますが、ずっと感じている事なので引き続きどこかでやってください。

⇒大田区)

歩行者に対して、ゆとりのある空間を作る事が大事と考え、駅前広場の改善、バス停留所の駅前集約についても、ゆとりを持った歩行者空間、人の流れがまちの中で途切れないような、回遊的な歩行者空間を意識したつもりです。駅ビルについては、直ぐに建替える予定はありませんが、老朽化に伴い、いずれは建替えると聞いていますし、区と鉄道事業者との間で合意のとれた指針を作っていれば、建替える時に尊重すると聞いています。今後、指針を示し、その後の事をどうするのか、更に検討してまとめたいと考えています。

鉄道事業者との話合いの内容については、お知らせする機会が来れば、積極的に情報開示をしていきたいと思っています。地権者会議は、今後、ブロックごとに連絡会的な形態を計画している。具体的な地区計画等の誘導策についても、地権者の方々と話をしていく事を考えおり、来年度以降、本格的に推進していきたいと考えています。

座長)

委員の言われた事は、もう少し広い視点で見て、蒲田のまちの土地利用をどのように考えているのかという、問題提起も含まれているのではないのでしょうか。

中心市街地活性化計画は、現在はないという事ですが、川崎駅や羽田空港、周辺が大きく変わっている中で、どれくらい床需要があるのか、調査検討した方が良くと思います。関連して提供できる情報があれば随時この会議にも反映してください。

駅ビル建替えは当分ないと聞いていますが、建替えとなった時に、我々の考えている事、要望を言えることが大事なので、少しこの資料にも反映してはどうでしょうか。

オブザーバー)

駅前広場整備の進め方で段階的に整備を進めた時に初動期に何をやり、中・長期に何をやるというような事が明確になると、どのようにして段階的に、交通事情が良くなるかも分かり易くなると思います。資料作成で工夫してください。

⇒大田区)

そのようにさせていただきます。

委員)

初動期に関して一番の課題は安全性の確保ではないのでしょうか。初動期で自転車問題や公共交通機関の問題、建物の耐震性等含めた安全性の確保をして頂いて、東西で安全性がしっかり担保された上で、今後の東西の繋げ方を考えるべきだと思います。

駅ビルの建替えに関しては、現在、明確な計画性は無いという事ですが、我々の進んだ計画で鉄道事業者側にご理解いただけるような、そういった事も今後必要になってくると思います。

委員)

地下自転車駐車場が出来るまでにまだ4年位あるが、その間、違法駐輪等による雑然とした状態を改善する必要があると思います。シルバー人材等の協力を得て、自転車利用者が、駐輪する時にきちんと並べて置くという、考え方を植え付ける事が大事だと思います。

座長)

駅前整備の工事はどれくらいかかるのですか。

⇒事務局)

まだ、詳細に検討していませんが、一度に整備は出来ないと思うので、段階整備を考えると、他の事例から言っても、3年くらいかかるとイメージしています。

座長)

今回の議論も踏まえて、細かい軸については、私の方で少し検討させて頂く所はあると思うが、概ね、蒲田駅再編プロジェクト(素案)については、皆さんの理解と合意は得られたと思います。

◆その他(今後の予定)について

大田区)

今後、素案として固めた段階で、皆さんにご覧いただき、その後、地元を中心とする説明会の開催、パブリックコメントをやりたいと考えています。年度をまたいで4月以降になってしまうが、そのようなスケジュールで考えています。

座長)

広く意見を募る時には、地元の方以外にも、通勤・通学されている方、実際に蒲田のまちを使っている人にも、意見をとれるような工夫を考えてください。

平成24年度 蒲田都市づくり推進会議 構成員名簿

◆学識経験者

東京工業大学大学院 社会理工学研究科教授	中井 検裕
東京工業大学大学院 総合理工学研究科教授	屋井 鉄雄

◆地元関係者

委員

蒲田東地区自治会連合会	小山 君子	
蒲田西地区自治会連合会	小谷野 正義 (欠席)	
蒲田東口商店街商業協同組合	田中 彰一	
蒲田西口商店街振興組合	片山 篤榮	
蒲田東口地区まちづくり協議会	藤田 静男 (代理出席 飯尾松男)	
蒲田大好き委員会	望月 清志	
蒲田再開発推進委員会	田中 常雅	
特定非営利活動法人 大身連	宮澤 勇	

◆大田区議会議員

都市・環境委員会 委員長	飯田 茂 (欠席)	
都市・環境委員会 副委員長	鈴木 隆之	

◆東京都

委員

担当

都市整備局都市基盤部 街路計画課長	朝山 勉 (欠席)	大野 誠 (欠席) (区部街路計画係長)	後藤 裕之 (欠席) (区部街路計画係主任)
都市整備局都市基盤部 交通企画課長	花井 徹夫 (代理出席)	山本 健一 (代理) (交通施設担当係長)	笠原 晋介 (欠席) (交通施設担当係主任)

◆大田区

委員

担当

まちづくり推進部長	太田 誠一		
まちづくり推進部 再開発担当部長	杉村 克之		
まちづくり推進部参事(企画調整担当) (経営管理部空港担当部長 (まちづくり政策・調整担当部長兼務))	川野 正博 (欠席)		
まちづくり推進部 まちづくり管理課長	荒井 昭二	大橋 英一 (欠席) (まちづくり企画担当係長)	
まちづくり推進部 交通企画担当課長	吉田 春彦	鈴木 誠 (まちづくり企画担当係長)	
まちづくり推進部都市開発課長 (蒲田再開発担当課長兼務)	齋藤 浩一	大貫 恵二 (地域整備担当係長)	菊地 裕之 (地域整備担当係長)
まちづくり推進部 蒲田再開発担当副参事	近藤 純司		
まちづくり推進部 防災まちづくり担当課長	落合 邦男	倉 一郎 (防災まちづくり担当係長)	
都市基盤整備部都市基盤施設担当部長 (都市基盤管理課長事務取扱)	根本 敦	藤澤 康文 (欠席) (計画調整担当係長)	中村 満 (地域交通対策担当係長)
都市基盤整備部 蒲田まちなみ維持課長	高橋 義博	貝塚 悟 (自転車対策担当係長)	
連続立体事業本部 連続立体事業再開発担当課長	岡田 誠	仁部 弘 (欠席) (連続立体再開発担当係長)	

◆国土交通省

オブザーバー

都市局街路交通施設課	荒川 辰雄(欠席) (街路事業調整官)	東 智徳 (企画専門官)	
------------	------------------------	-----------------	--